

A decorative graphic on the left side of the slide, consisting of a network of light blue lines and small circles, resembling a circuit board or a neural network, extending from the top to the bottom.

オーストラリアでBCL

中川 弘夫

CONTENTS

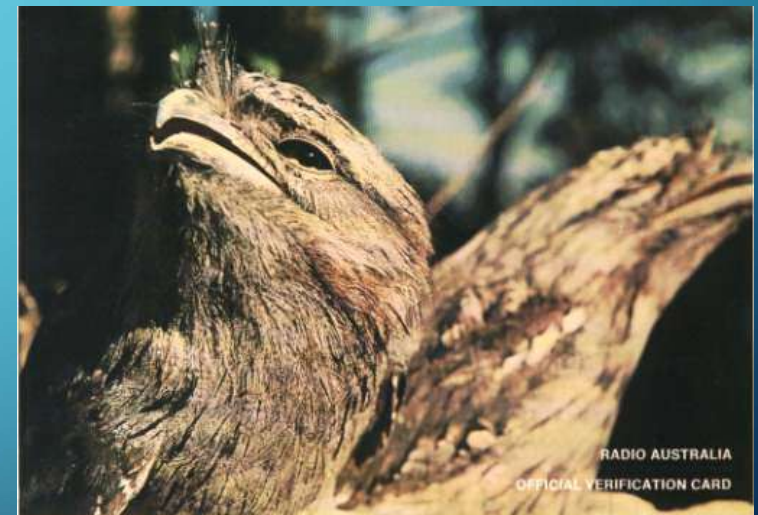
1. 何故オーストラリアなのか？
2. 現地DXerとの交流
3. ABC訪問
4. 現地での受信①フィリッパ島
5. 現地での受信②ノラヘッド

1. 何故オーストラリアなのか？

- ラジオオーストラリア日本語放送が与えた影響
- オーストラリアへの憧れ(ドラマの影響)
- オーストラリアブーム

⇒新婚旅行オーストラリアへ(1991年) ※当時はBCL中断中

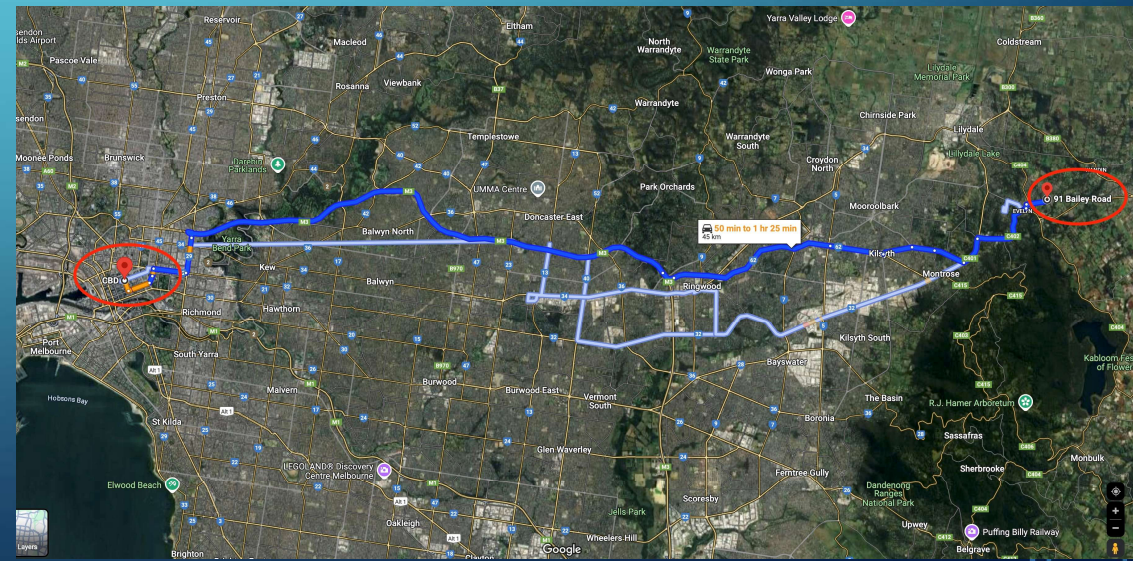
- 勤続休暇での海外旅行: 今度はBCLも兼ねて行きたい⇒オーストラリアへ



大昔ラジオオーストラリアから
貰ったベリカード
(オーストラリアガマグチヨタカ)

2. 現地DXERとの交流

- ARDXC: 高齢化? HP無し(FB有り)、アクティビティ低い
- 中波DXer少ない? : RealDXでも殆ど見ない
- ネットで検索: 一番目立ったのがRob Wagner氏
- アクティブでバランスの取れた人柄が感じられる
- 同氏はMelbourne郊外Mount Everyn在住
- コンタクトを取ったところ訪問を快諾





3. ABC訪問

- メルボルン市内観光:ビクトリア国立美術館 ※私は興味なくパス

⇒偶然「ABC」のサインとロゴマークを発見！！！！

「あれはABC Melbourneに違いない」

- ABC Melbourneと言えば、昔のラジオオーストラリア日本語放送はメルボルンから放送されていた。
- 速攻で写真を撮りに行く

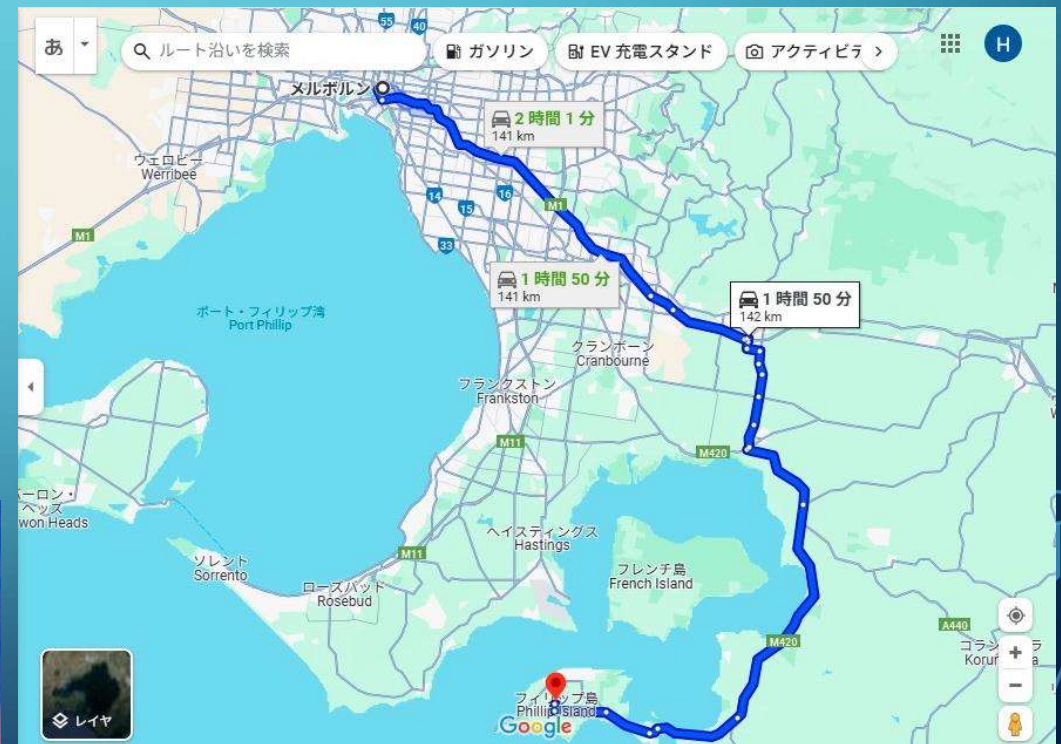
- 残念ながら当日は祝日で、局舎はクローズ
- 偶然にもこの日(9/27)は私の誕生日！

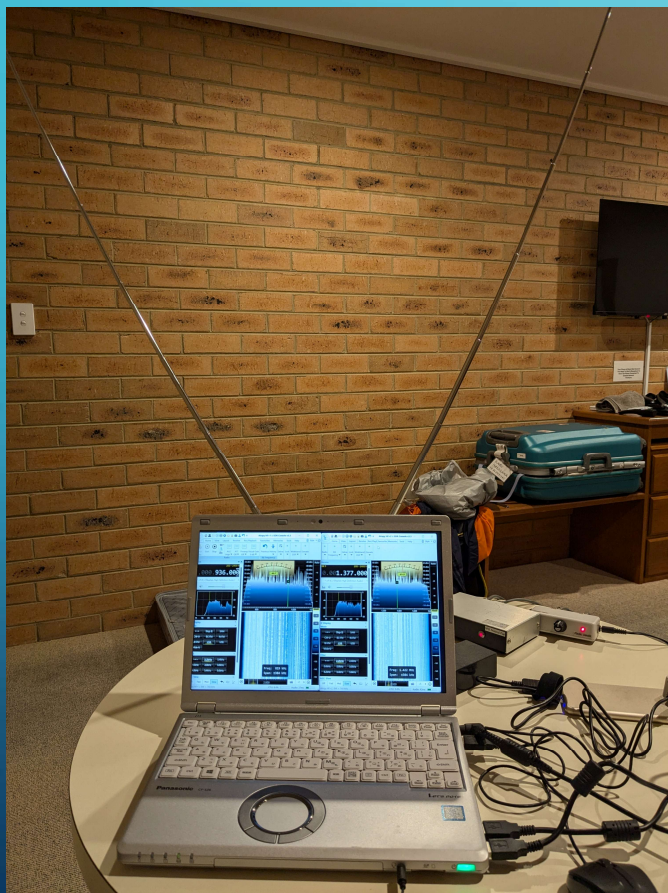


- そんな訳でこの日は中には入れず
- Rob氏曰く、ABC Melbourneは局舎移転しており、ここで日本語放送をやっていた訳ではない模様

4. 現地での受信①フィリップ島

- フィリップ島：メルボルン市内から車で2時間：ペンギンパレードで有名
- 33年前の雪辱：道を間違えて到着が遅れ、照明が消えて見れず

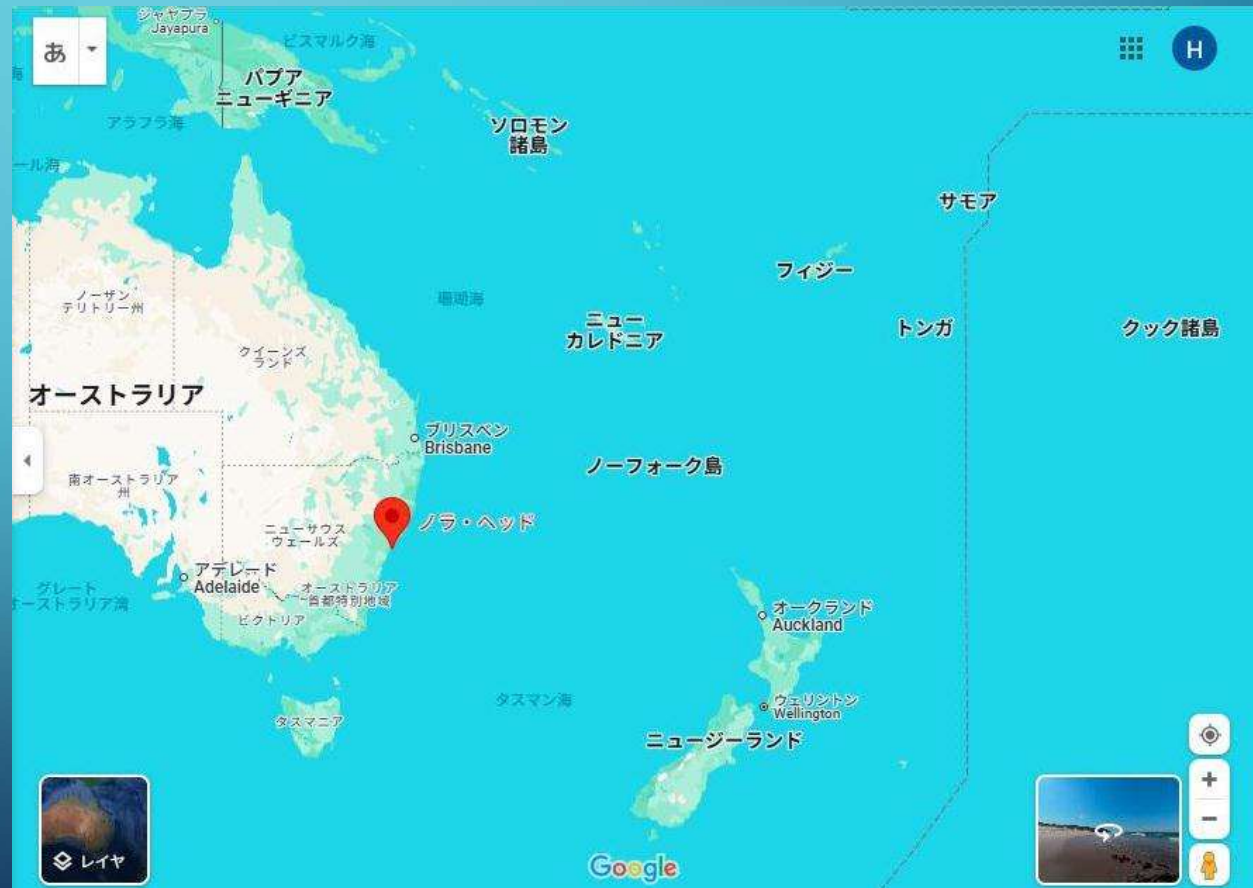




- モーテルに宿泊したので、大型アンテナは張れず
- シエスタ師より拝借したTALAにて受信
- タスマニアが目の前であり、日本では殆ど受信不可能な7エリア局を受信して喜ぶ

5. 現地での受信②ノラヘッド

- このツアーのクライマックス
- オーストラリアの太東埼(笑)
- シドニーから128km。車で1時間半！
- Googleマップで検索し、南太平洋受信に可能な限り良さそうなエリアを物色。
- 宿もコテージとし、オーナーに許可を得て、K9AYを設置





- ・北東ー南西方向に底辺10mのK9AYが張れた
- ・ノイズは少ない方だと思うが若干あり

受信出来た局

- 残念ながら殆どAUS国内局
- 若干のNZL局。南太平洋はTonga及びFijiらしき局は入っていたが未確認

- 936kHz ABC 7ZR

※参考 936kHz ABC 4PB : BBC WS中継。時報がBBC形式

- 567kHz RNZ National
- 1206kHz 2CC